

## 随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	R 3 川俣ダム岩盤P S工分析評価等業務
業 務 概 要	川俣ダム建設時に設置したダム基礎岩盤を補強するための岩盤P S工の全面更新にあたり、更新工事前及び更新工事途上の現段階における各種観測データを基に、ダム基礎岩盤の変状の有無、健全性及び更新済み岩盤P S工の整備効果を分析し、現時点までの施工済み範囲の適正性について評価を行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官関東地方整備局 鬼怒川ダム統合管理事務所長 丸山 日登志 栃木県宇都宮市平出工業団地14-3
契 約 年 月 日	令和3年9月16日
契 約 業 者 名	R 3 川俣ダム岩盤P S工分析評価等業務ダム技術センター・日本工営設計共同体
契 約 業 者 の 住 所	東京都台東区池之端2-9-7池之端日殖ビル2階
契 約 金 額	39,501,000円（税込み）
予 定 価 格	39,501,000円（税込み）
随意契約によることとした理由	<p>本業務は、川俣ダム建設時に設置したダム基礎岩盤を補強するための岩盤P S工の全面更新にあたり、更新工事前及び更新工事途上（平成26年度着手試験施工以降、令和2年度末施工済み分まで）の現段階における各種観測データを基に、ダム基礎岩盤の変状の有無、健全性及び更新済み岩盤P S工の整備効果を分析し、現時点までの施工済み範囲の適正性について評価を行うものである。</p> <p>本業務を遂行するためには、高度な技術や経験を必要とすることから、的確性、実現性などを含めた技術提案を求め、簡易公募型プロポーザル方式により選定を行った。</p> <p>R 3 川俣ダム岩盤P S工分析評価等業務ダム技術センター・日本工営設計共同体は、技術提案書を踏まえ当該業務を実施するのに適切と認められたため、上記業者と契約を行うものである。</p>
業 務 場 所	川俣ダム
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント
履 行 期 間 （ 自 ）	令和3年9月17日
履 行 期 間 （ 至 ）	令和4年3月25日
備 考	適用法令 会計法第29条の3第4項 予決令第102条の4第3項

## 備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。